

第3回 談話会

日時：2025年12月15日（月）17：30～19：00

場所：附属病院 12 階講堂

審美修復における ニケイ酸リチウムガラスと ジルコニアの接着プロトコル

講師：猪越 正直 先生

東京科学大学大学院医歯学総合研究科教授

2011 年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科全部床義歯補綴学分野 修了
2014 年 KU Leuven (University of Leuven), Doctoral School of Biomedical Sciences 修了
2015 年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野 助教
2021 年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野 講師
2022 年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野 准教授
2024 年 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔デバイス・マテリアル学分野 教授



近年、審美修復治療の需要が高まる中、オールセラミックス製補綴装置は臨床で広く用いられるようになってきている。特に、強度と審美性に優れたニケイ酸リチウムガラスとジルコニアは、現在頻用される修復材料である。ニケイ酸リチウムガラスおよびジルコニアのいずれにおいても、科学的根拠に基づく正確な接着手法を理解し、確実に習得しておくことは、長期予後を見据えた臨床において極めて重要である。本講演では、ニケイ酸リチウムガラスとジルコニアを対象に、各材料に適した表面処理法と接着プロトコルを整理し、材料学的背景および臨床応用に関する最新のエビデンスを概説する。さらに、日常臨床で必要な接着操作の注意点等について取り上げ、明日からの臨床で使える知識を共有したい。

担当部署：クリニカル・バイオマテリアル学分野、クラウブリッジ補綴学分野、有床義歯補綴学、保存修復学分野、歯周病学分野、歯内療法学分野、口腔再生インプラント学分野

神奈川歯科大学学会